



月信

ガバナー

2014.8
第2号

2014-2015 年度 RIテーマ
"LIGHT UP ROTARY"
『ロータリーに輝きを』



盆栽
藤樹園(盆栽町)

CONTENTS

- ガバナーあいさつ.....2
- 会員増強月間によせて / セミナー報告3
- シドニー国際大会報告.....4
- ロータリーの友地区代表に就任して / ローターアクト指導者講習会5
- 青少年交換派遣学生募集要項 / VTT募集要項6
- 行事予定 / ロータリー用語辞典 / ロータリー財団奨学生 ...7
- 地区大会概要速報 / コーディネーターニュース / 文庫通信8

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイベックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com



会員増強月間によせて

国際ロータリー第2770地区
2014～15年度ガバナー

濱野 英美（大宮シティRC）

1月の国際協議会でのゲーリーC.K.ホアンRI会長は、目標の第1にやはり、会員増強を挙げました。私も今年度の地区活動方針の第1は、会員増強です。RI会長は、2015年6月末までに世界のロータリアン総数を130万人を目標にしております。私も、2015年6月末までに地区の会員数の目標を、3000名と致しました。毎年毎年、RI会長も、地区ガバナーも、会員増強を第1に掲げていますが、では何故、何の為に会員増強を実行しなければならないのかという理念が示されていないと思います。

会員増強は、良き職業人の増強で初めて意味を持つのです、即ち「奉仕の理想(理念)」を実現する為には、これに共鳴・賛同してくれる仲間を増やさなければならないのです。

同志が沢山集まらなければ、理想としている社会は到底築けません、志を同じくする者の増強が特に大事なのです。

私見として会員増強活動のポイントをいくつか示させていただきます。

1. 8月だけが会員増強月間でなく毎月、毎日が強調の日々です。
2. 勧誘する相手に易しい言葉でロータリーを十分説明して下さい。
3. 会員各位が所属するクラブがユニークな魅力を作ることが大切。
4. 若い会員、女性会員の増強を積極的に。
5. 地区に於いては、ガバナー補佐、各部門委員長との連携が大切。
6. 新会員・女性会員への情報、育成が大切、大切に育てましょう。
7. 入会候補者を探すのには、アンテナを高く、フットワーク良く。
8. 入会候補者にはまず声を掛けましょう、多分駄目だろうという先入観念を捨てましょう。
9. 我々一人一人が、もっとロータリーを、クラブを愛しましょう。愛のある所に人は集まります。
10. 会員候補者は、貴方の隣にいます、取引業者、同業者、JC、商工会議所、職業上の仲間、営利団体のリーダー、元会員、2世会員、PTA関係者、同窓会・校友会、専門職務者……
11. 世の中で役に立っている職業でそれなりの地位にあり、そこそこの協調性があって、奉仕活動をする意志のある人。

いっぱい居るじゃないですか、さあ一声を掛けましょう、一緒に良い人生を送る為に、他人の為になることで感動を得る為に。

会員増強維持月間によせて「Challenge3000」

会員増強維持部門委員長 小山 重治（戸田西RC）



毎週配信しております入会速報をご存知でしょうか・・・

2014年6月27日の入会速報では2013年7月1日からの新入会員数が254名でした。その約一割は女性の新会員で、年齢的には30代が40名、40代が103名、50代が68名、60代が36名という内訳です。

一年間の入会者は前年2012～2013年度も同時期で278名でした。この二年間、2770地区では各クラブの努力でこのように500名を超える新入会員が入会されています。その一方でその年は会員の退会者もあり純増数は100名を切っていました。退会の原因、理由は皆様にも見当は付くと思いますが、お亡くなりになられたり、ご高齢になったことの自然な原因とロータリーに魅力を感じなくなったり人間関係、仕事の都合だったり退会を防げる理由もあるかと思います。2013～2014年度はどれだけの純増を計れるかは8月に入ってからわかって来るかと思っています。

いかに退会者を減らすことが出来るかによって会員増強そして維持が出来るかと思っています。その為にはクラブ内においての情報の共有と意思の統一が必要で、奉仕活動やクラブの行事への参加を促したりクラブ内での任務を与えることも必要ではないでしょうか。クラブの一員である存在感はとても大切なことと思います。また、クラブの方針が常に全員に認識されその方向に向かっていることも必要なことだと思います。今年度の濱野ガバナーの方針でもある「人づくり」が出来るかどうかによってクラブの将来があるかどうかを問われます。

それぞれのクラブにおいてメンバーが如何にロータリークラブの活動を理解しそこへの参加こそがロータリークラブの会員である証しだと思います、今月の「会員増強維持月間」に一人一人の会員がもう一度クラブの現状と自身の意識を確認してみても如何でしょうか。

セミナー報告 ～会員増強維持部門セミナーを終えて～

6月20日、川口フレンジアにて会員増強維持部門セミナーを開催致しました。当日はクラブの会長と会員増強維持の委員長の皆様と地区役員を含め180名程の出席をして頂きました。参加者の皆様には2770地区の会員数の目標でもある3,000名、Challenge3000 というバッジを配布いたしました。

今年のセミナーでは担当諮問の三國明パストガバナーの基調スピーチを頂き、各グループのガバナー補佐の皆様が中心となり第1グループから第12グループまでのグループディスカッションを中心とした内容で行いました。

- テーマは
- | | |
|--------------|-----------------|
| ①ロータリークラブの魅力 | ②ロータリークラブのここが嫌い |
| ③退会防止策について | ④会員増強への具体的取り組み |

以上のテーマで濱野ガバナー、渡邊直前ガバナー、地区の部門委員長にも加わって頂き出席者全員のグループディスカッションで意見の交換を行い、グループ内の他クラブの現状や会員増強への取り組みについての確認も出来たのではないかと思います。

8月は会員増強維持の月間になります、各クラブにおいてもクラブフォーラムとしてクラブ内で或は会員増強の委員会の中でクラブの現状を踏まえての議論があっても良いのではないのでしょうか。そして、クラブとしての会員増強維持の年間計画や長期的な計画づくりをして頂きたいと思っています。





シドニー国際大会報告

大会推進委員長 パストガバナー
三國 明 (春日部西RC)

今年の国際大会は去る6月1日より同4日までオーストラリアシドニーにて行われました。前夜の我が地区ガバナーナイトは200名以上の国内外の出席者を得て盛大に執り行われました。渡邊ガバナーへのご苦労様と濱野ガバナーエレクトへの激励の熱気で盛り上がった素晴らしいナイトでした。

翌日の開会式は神秘的なアボリジニ音楽とオーストラリアの超有名ボーカルグループ Human Natureのすばらしいショーに始まり、国際大会委員長 マーク・ダニエル・マロニーの歓迎の挨拶、オーストラリアの要人のあいさつやRI会長ロン・パートンのスピーチがありました。これに先立つ二日前からは大会前プログラムとして例年のごとく、RYLA、青少年交換、ロータリー関係のプログラムなどが開かれていました。毎年思うのですが開会式や閉会式の感動的な情景は独特のもので、超我的奉仕の下に集まった人々にとって世界は一つだということが実感させられます。百聞は一見にしかず、来年は是非にも新会員の多くの皆さんに出席してもらいたいものです。

本会議では多数の有名人や国連関係の要人の講演がありました。男女平等、青少年への期待、エイズなど疾病問題などが取り上げられていました。前後して諸国国旗入場、諸役員の紹介、次年度会長やサンパウロ大会の紹介などが入りました。平行して開催された分科会ではテーマとして青少年育成問題、会員増強問題、世界の教育問題、識字率問題、水や環境衛生問題、平和と紛争問題、グローバル補助金申請の仕方について、時代に合ったクラブをつくるには、等々です。いずれも興味尽きない問題、切実な問題が多く、むしろ分科会セミナーのほうが意見交換できて勉強になると思います。

友愛の広場では例年通り各国ロータリアンの友情交換、バナー交換が華やかになされていました。ロータリーのバッヂ一つ付けているだけですぐ誰とでもなかよくなれるチャンスは、まさにロータリーの醍醐味と言えるでしょう。うまくいけば共同プロジェクトの話や友好クラブのチャンスにも恵まれます。日本からは東日本震災被災地からのブースもでていました。また世界各国からでているSAAの中に日本人も二、三人おり安心させられました。

さて、国際大会の楽しみはこれだけではありません。ご当地の観光もその一つです。今回はオーストラリアというせいもあり、家族同伴者が目立っていました。さぞかし、楽しい思い出に残る観光が行われたことでしょう。私たちのグループもシドニーではワインで有名なハンターバレーでの試飲、夜のオペラハウスの景観を楽しみ、レストランでのディナーを楽しみました。キャプテンクック号のランチクルーズも夜食のラーメンも印象的でした。ブルーマウンテンも音に聞えし驚異の景観でした。命綱を使いハーバーブリッジに登り、自分の奥さんの名をよび、愛してるヨー、と絶叫したロータリアンもいたそうです。皆からは嘘つきー、と言われてました。

私たちはその後タスマニアに行きました。南極からわずか2000kmしかはなれていないせいもありかなり寒かったです。南極観測船オーローラ号の停泊中の港を散策したり、土産屋に立ち寄り、ネルソン山展望台からは世界一空気と水のきれいなタスマニアの景観を堪能しました。ボノロン動物園でのタスマニアデビルとの出会いはショッキングでした。その翌日メルボルン観光をしました。キャプテンクックの家のある公園を散策し、路面電車に乗ったり、19世紀の古い獄舎の遺構をたずね、歴史を偲びました。オーストラリア最後の晩餐はハナビシという日本料理店で寿司と日本酒で超盛り上がりました。翌日の朝はすでに機上の人になり無事帰国の途に就きました。



ロータリーの友 地区代表委員に就任して

ロータリーの友 地区代表委員
宮下 守夫 (大宮シティRC)



『ロータリーの友』については、毎月の雑誌購読が義務とはいえ、タイトルと気に入った記事に目を通す程度でしたが、濱野ガバナーより就任要請を断るすべもなく引き受けました。

しかし、5月14日オリエンテーションそして7月1日のロータリー友の関係者による新旧合同会議に参加させていただき、思いを新たにしました。

『ロータリーの友』に関係する方々の多さにまず、目を見張りました。ロータリーの友委員会（地区代表委員）、一般社団法人ロータリーの友事務所で構成されていました。

細かいことは、省略いたしますが、地区代表委員はロータリーの友委員であり、

1. 地区内のロータリアンに対して、事務所が発行する刊行物の有効な活用を促し、必要な活動に取り組む。
2. 地区内ロータリークラブの活動の情報収集に取り組む。
3. 情報を友事務所に送り、取材協力し、「友誌」の編集に協力とありました。

任務としては。

1. ガバナーと連携、「友誌」に関する情報を共有し、委員会に提言する。
2. 地区における任務として「友誌」読書率の向上と活用促進を呼びかける。
3. ガバナー月信に積極的に情報発信をする。
4. 各種会合に参加し、地区内活動情報を収集する。
5. リポート提出 毎月発行される「友誌」のリポートと取材協力。などでありました。

前任の中里公造委員（川口モーニング）の指導を得ながら、任務を少しでも多く実施するために、濱野英美ガバナーと情報共有し、協力して参りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

ローターアクト指導者講習会

ローターアクト委員長
針谷 裕一 (幸手RC)



2014年6月21日春日部市民活動センターにおいて、2014-15年度ローターアクト指導者講習会を開催いたしました。

指導者講習会とは、次年度の各ローターアクトクラブの会長・幹事を対象に次年度の地区活動予定、予算案及び会長・幹事として知っておいていただきたい事項について説明、講習する会です。

当地区ローターアクトは、昨年度（2013-14年度）地区代表不在という危機的状態にあった訳ですが、渡邊直前ガバナー、濱野ガバナー共にローターアクトを無くすことはならないという強いご意志のもと、2014-15年度は再び輝きを取り戻すべく、組織の立て直し、実のある活動を行うための打ち合わせを重ねております。

講習会は、濱野ガバナー、池田部門委員長挨拶、阿部地区代表の年度方針発表、年度予算案発表と続き、「ローターアクトとは」についての講義、今年の柱である「東日本大震災復興支援に関するディスカッション」、締めは大塚担当諮問委員より講評をいただくという流れで進行了しました。

濱野ガバナーのご挨拶では、ロータリー誕生の経緯、記章の意味、なぜ日の丸を掲揚するのか等々、大変ためになるお話をいただき皆興味深く耳を傾けていました。ご挨拶の背景には、ローターアクターが肝心のロータリーについての知識に乏しいことを濱野ガバナーが問題視されていたと聞いております。

池田部門委員長からは、青少年奉仕部門の他の委員会であるライラ研修等への積極的な参加の重要性、そうしたことがひいてはローターアクトの会員増強につながっていくことについてのお話でした。

阿部地区代表からは、今年の地区ターゲット「原点帰帰—Just do it（とにかくやろう）—」が示され、重点となる3本の柱

- ① 東日本大震災復興支援 ② 国際的な支援活動 ③ 地区内外との強固な結びつきを深めることについて説明がありました。

その後、ローターアクトについての講義がローターアクト委員長からあり、続いて、3本の柱のひとつ「東日本大震災復興支援」についてグループに分かれてディスカッション、発表を行いました。

各グループの発表で共通していたことは、今何が必要かこの目で確かめること、何度も足を運ぶことの重要性でした。

このディスカッションを踏まえて、ローターアクトにおける東日本大震災復興支援の在り方が見えてきたとは阿部地区代表の感想です。

大塚担当諮問委員の講評は圧倒的でした。以前ローターアクト委員会に所属されていたということで、アクトソングを自ら唄われ、この講習会で唄わなかったこと、ローターアクトの目標の唱和がなされなかったことについて、その重要性のご説明及び苦言を呈していただきました。

このような形で新たなスタートを切ったローターアクトです。提唱されているクラブのみならず、全てのロータリアンの皆さまからの若い力に対する叱咤激励を期待しています。新生ローターアクトを力強く、暖かくご指導いただきたくお願い申し上げます。



2015-2016年度 青少年交換派遣学生募集要項

国際ロータリー青少年交換プログラムの主旨に基づき、高校生の海外留学を通じ国際理解と平和と親善の意義を習得させるために2015～2016年度派遣の交換留学生を今年も募集いたします。このプログラムはロータリアンの子弟が参加できる唯一の国際プログラムになりますので、多くのロータリー関係者ご子弟の参加もお願い致します。

- 派遣時期 : 2015年8月(派遣国により異なる)から約1年間
- 募集予定人数 : 20名
- 応募資格 :
- ①応募時点の年齢が15歳以上17歳以下の高校1、2年生
(中高一貫校で高校の承認を得た中学3年生も可)
 - ②保護者の承諾と、在学高校の校長の推薦が得られる者
 - ③地区内ロータリークラブの推薦が得られる者
 - ④海外生活に積極的に参加する意欲があり、社交的かつ健康で明朗快活な者
 - ⑤現在心身ともに健康であり派遣生として1年間海外生活が送れる者
 - ⑥青少年交換プログラムの主旨を理解し、その目的をまっとうできる者
- 以上すべての条件を満たす者。



- 募集締め切り : 2014年8月5日(火)
- 選考試験日時 :
- ①第1次選考試験 8月24日(日) 10:15～12:15
日本語筆記(一般常識、作文)、英語(筆記、リスニング)
 - ②第2次選考試験 8月31日(日) 13:00～17:00
面接試験 日本語による保護者同伴の面接及び英会話面接
- 場所: 1次2次ともにカルタスホール会議室
JR北浦和駅徒歩2分 北浦和ターミナルビル3階
- 合格発表 : 2014年9月末までに、推薦クラブ及び本人に通知いたします。



2014-15年度職業研修チーム(VTT)募集要項

国際ロータリーでは、専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学び、また現地の専門職業人にスキルや知識を提供するプログラムがあります。これをVTT (Vocational Training Team) と呼んでいます。

今回はスウェーデンに赴き、老人介護について先進の事例を学び、日本国内で活かして地域貢献するプログラムを計画しています。



- 1 募集人数 4名以上(年齢・性別不問 ただし健康状態が良好な方)
 - 2 企画内容 老人医療介護(研究・治療・設備)の職業研究派遣
 - 3 募集職業 医療従事者 介護従事者 または関係者
 - 4 募集条件
 - ・現在の職業に2年以上継続して従事している人
 - ・国際ロータリー第2770地区内(埼玉県南東部)に居住しているか勤務している方(ただしロータリアンの子、孫、配偶者は除く)
 - ・ある程度の英会話ができる方
 - ・出発前に行うオリエンテーション(6～10回)に出席できる方
 - 5 派遣地区 国際ロータリー第2360地区(スウェーデン・イエテボリ)
 - 6 派遣期間 2015年4月(2週間を予定)
 - 7 募集期間 2014年8月31日まで
- 選考試験は2014年9月上旬を予定しております。
意欲と熱意のある方のご応募をお待ちしています。

お問い合わせ 国際ロータリー第2770地区 2014～15濱野ガバナー事務所

受付時間: 月～金曜日 10:00～17:00

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂1-2-1-116エパックスタワー東館1階

TEL:048-827-0022 FAX:048-827-0011 Email:ri2770@ri2770.com

2014-15 年度主要行事予定表

2014年度

月	日	曜	行事名	場所	内容
8	2	土	奉仕プロジェクト部門セミナー	市民会館いわつき	
8	3	日	米山記念奨学部門セミナー	ラフレさいたま	
8	9	土	管理運営部門セミナー	埼玉県県民健康センター	
8	23	土	広報部門セミナー	川口市民ホール「フレンディア」	
10	6	月	地区大会記念ゴルフ	プレスステージCC	ホスト 大宮中央RC
10	9	木	第2回諮問会議	ロイヤルパインズホテル	
11	15日(土)・16日		地区大会	大宮ソニック	ホスト 大宮シティRC
12	9	火	第3回諮問会議	割烹 玉家	

2015年度

月	日	曜	行事名	場所	内容
1	15	木	諮問委員会主催「壮行会」	パインズホテル	井原ガバナーエレクト壮行会
2	6	金	第4回諮問会議	未定	帰朝報告(井原GE)
6	6~9		国際大会 ブラジル サンパウロ		
6	18	木	最終諮問会議	未定	夫人同伴



ロータリー用語辞典

- ・ **国際ロータリーの使命** ①他者に奉仕し ②高い倫理基準を促進し ③事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解・親善・平和を推進すること
- ・ **RLI(Rotary Leadership Institute) ロータリー・リーダーシップ研究会**
RLIとはロータリーの知識を啓発し、将来の指導者を養成するための多地区合同のプログラムです。日本支部は2008年6月設立。講義形式をとらず、10名程度のディスカッション方式で行ないます。パートI～IV(卒後コース)まで各1日研修します。
- ・ **クラブ協議会**
クラブ会長の指揮の下、クラブのプロジェクト、活動、その他の取り組みについて話し合う為に、クラブ役員、理事、各委員長を含め、全クラブ会員が出席して開く会合のこと。
協議会はガバナー公式訪問時や地区研修協議会、地区大会の直後に会員に情報を提供する為に開催されるべきである。
- ・ **出席 (Attendance)**
各会員は原則として自クラブの例会に出席します。出席とみなされるには例会時間の60%(36分)に出席しなければなりません。例会に欠席した場合には、例会の前後14日以内に他クラブの例会に出席するか、地区の各行事や会合等に出席することでメイクアップ(メイキャップ)しなければなりません。(クラブ定款第9条第1節)
- ・ **SAA (Sergeant At Arms)**
例会をはじめ、すべての会議が楽しく秩序正しく運営されるよう、常に心を配る役目を果たす人です。実際には「会場監督」俗に鬼軍曹とも呼ばれ、クラブでは役員として重要な存在です。

国際ロータリー第2770地区 2015～2016年度派遣 ロータリー財団地区補助金奨学生

	推薦クラブ	氏名	大学・勤務先	希望校	専門分野	顧問ロータリアン名
1	さいたま中央	なりた ななみ 成田 七海	東京藝術大学音楽学科 器楽学科卒業(チェロ)	ウィーンコンセルヴァトリウム 音楽大学(オーストラリア)	音楽	小山 一宏
2	越谷南	てらど ゆき 寺戸 祐希	関西学院大学総合政策学部 都市政策学科4年在学中	アーキテクチュラルアソシエーション スクールオブアーキテクチャー(イギリス)	建築学	吉田 豊治

国際ロータリー第2770地区 2015～2016年度派遣 ロータリー財団グローバル補助金奨学生

	推薦クラブ	氏名	大学・勤務先	希望校	専門分野	顧問ロータリアン名
1	川口	ほんだ まりこ 本田 真理子	外務省国際経済課	オーストラリア国立大学 (オーストラリア)	開発経済	早船 雅文
2	浦和北	さかい よしえ 酒井 美江	埼玉大学 東京経済大学	マギル大学大学院 (カナダ)	国際関係論 中東地域研究	酒井 貞一

地区大会概要速報

地区大会の概要が決定しましたので、第1報をお知らせいたします。

● 第1日目

日時・場所	11月15日(土) 大宮ソニックシティ 13:30 本会議登録開始 13:30 点鐘 ソニックシティ小ホール
出席対象者 内 容	会長・幹事・地区役員・他希望者 RI会長代理ご挨拶・各部門現況報告 各種委員会報告、大会決議他、 16:00 地区指導者育成セミナー ソニックシティ小ホール 18:00 RI会長代理歓迎晩餐会 パレスホテル大宮(4階ロズの間)

● 第2日目

日時・場所	11月16日(日) 大宮ソニックシティ小ホール & 大ホール 10:00 登録開始 10:30 点鐘 ソニックシティ小ホール
内 容	レディスプログラム 講師 I K K O (美容家) 12:45 第2本会議登録開始 ウェルカムイベント 13:30 点鐘 ソニックシティ大ホール 2770地区、全会員他 RI会長メッセージ、記念事業他 記念講演、各クラブ会員紹介 地区内大懇親会 ソニック4階市民ホール

大会テーマ ロータリアンは『明るく、楽しく、元気よく』

今大会はRIテーマの、『ロータリーに輝きを』を達成するため、先ずロータリアンが明るく楽しく元気で輝いていなければなりません、よって、ずばり『ロータリアンは明るく、楽しく、元気よく』をテーマといたします。本大会は地区内ロータリアンの1年に1回の最大の祭典です。皆さん元気よく全員で参加してください。お待ちしております。尚、一部プログラムが変更される場合があります、ご容赦ください。

コーディネーターニュース 8月号 (2014年7月9日配信)

第2ゾーンRC金杉 誠 (文責、及び質問は金杉 Makoto.Kanasugi@ysl.co.jp まで)

RI戦略計画とコーディネーターの責務

この度、日本の3ゾーンのコーディネーターとアドバイザーで共通のニュースレターを配信する事とし、ガバナー会においてRI理事よりその一部をガバナー月信に掲載するよう要請されました。ガバナーの皆様は是非クラブ会員の皆様方にも情報をお届け頂ければ幸いです。その趣旨はRI戦略計画に基づき、各ゾーン3人のコーディネーターが任命され[ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)]、それぞれ補佐も任命されておりますし、恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)も活躍されておりますが、クラブの皆様へのコーディネーター、アドバイザーの責務のご理解の促進と、日本の34の地区とクラブの戦略計画への取り組みの情報共有を目的としたものです。

世界全体の会員数は120万人前後と横ばい状態を続けているとともに、日本やアメリカ等ロータリー先進国が激減をしております。そのことに対して危機感を持ったRIは、10年以上の歳月と外部のコンサルタントや膨大な数のアンケート調査、理事経験者を中心とした沢山の議論を通じて、クラブリーダーシッププラン(CLP)をはじめとして様々な改革案を試み、その集大成ともいべきものがRI戦略計画です。

RI戦略計画には3つの重点目標があります。「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の増加と重点化」、「公共イメージと認知度の向上」の3つで、それぞれの目標達成のために責任があるのがRC,RRFC,RPICの3人のコーディネーターです。RI本部にはコーディネーター部が創設され10人ぐらいのスタッフが我々を補佐する体制になっておりますが、残念ながら日本国内においては一部の地区やクラブを除いてCLPの導入や戦略計画の立案は進捗していないのが実情です。日本全体では33人のコーディネーターと同補佐、及び3人のEMGAがおりまして、各ガバナーの皆様方のお手伝いをする体制が整っております(RIから予算もいただいております)が、残念ながら各地区の研修へ呼ばれることがまだまだ少ないのです。各地区の地区協議会や拡大増強セミナー、PETS、地区チーム研修セミナー等、積極的にお声をかけてください。喜んでお手伝いに参ります。

RI戦略計画は120万人の為の計画ですから大変素晴らしいものです。一方クラブの戦略計画というと構えてしまうのも事実でしょう。大切なのは現在のクラブの活性化と3年後5年後のあるべき姿を、皆様方全員でしっかり話し合っていたきたいということです。20人のクラブと200人のクラブでは自ずと違ってきますが、要は皆様のクラブがこのままで本当に良いのか、皆様方の言葉で、皆様方の議論を通じて、真剣に考え意見を集約してくださいということです。現状に安住するのが一番楽ですが一番悪いことです。勇気をもって挑戦しましょう。私たちのより良いロータリーを作るために! ポールハリスも言っております。「ロータリー物語は時代とともに何度も書き換えられるでしょう」と。

文庫通信 (321号)

[申込先: ロータリー文庫]

- ◎ 「日本のロータリアンに期待する」 ロンD. パートン 2014 5p (第42回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「RI会長を終えて」 田中作次 2014 8p (第42回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「北米におけるロータリー研究会」 G.Kenneth Morgan 2014 3p
- ◎ 「世界のロータリー」 田中作次 2014 4p (D.2770地区大会の記録)
- ◎ 「今こそ考えよう、ロータリーの心と基本 RIの最近の動きとクラブの対応」 富田英壽 2014 38p (魅力あるロータリーに)

- ◎ 「RLIとは」 南園義一 2012 6p (RLI研修セミナーテキスト)
- ◎ 「新戦略計画の理解と実践を」 南園義一 2014 2p (D.2780月信)
- ◎ 「2013年版手続要覧『主な改定内容と解説』」 小船井修一 2014 3p (D.2500月信)
- ◎ 「『職業奉仕フォーラム』実施の報告」 福田武男 2014 2p (D.2510月信)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日